

令和 7 年度豊川市下水道事業会計補正予算（第 1 号）

~~第59号議案~~

令和7年度豊川市下水道事業会計補正予算（第1号）

（総 則）

第1条 令和7年度下水道事業会計の補正予算（第1号）は、次に定めるところによる。

（収益的収入及び支出の補正）

第2条 令和7年度下水道事業会計予算第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

収 入			
款 項	既決予定額	補正予定額	計
	千円	千円	千円
1 下水道事業収益	4,505,000	21,383	4,526,383
1 営業収益	3,121,738	10,692	3,132,430
2 営業外収益	1,383,232	10,691	1,393,923

支 出			
款 項	既決予定額	補正予定額	計
	千円	千円	千円
1 下水道事業費用	4,229,048	21,473	4,250,521
1 営業費用	4,080,246	21,473	4,101,719

~~令和7年6月5日提出~~

豊川市長 竹 本 幸 夫

令和 7 年度豊川市下水道事業会計補正予算（第 1 号）に関する説明書

令和7年度豊川市下水道事業会計補正予算実施計画

収益的収入及び支出

収 入

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 下水道事業 収 益			千円 4,505,000	千円 21,383	千円 4,526,383	
	1 営 業 収 益		3,121,738	10,692	3,132,430	
		3 その他営業 収 益	392,962	10,692	403,654	追加
	2 営業外収益		1,383,232	10,691	1,393,923	
		1 補 助 金	59,447	10,691	70,138	追加

支 出

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 下水道事業 費 用			千円 4,229,048	千円 21,473	千円 4,250,521	
	1 営 業 費 用		4,080,246	21,473	4,101,719	
		2 雨水管渠費	51,527	21,383	72,910	追加
		8 総 係 費	60,515	90	60,605	追加

令和 7 年度豊川市下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和 7 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日まで)

(単位 千円)

1	業務活動によるキャッシュ・フロー	
	当年度純利益	152,150
	減価償却費	2,534,465
	固定資産除却費	47,442
	貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△ 1,198
	賞与引当金の増減額 (△は減少)	△ 8,026
	法定福利費引当金の増減額 (△は減少)	△ 1,492
	退職給付引当金の増減額 (△は減少)	4,252
	長期前受金戻入額	△ 1,322,071
	支払利息	105,132
	有形固定資産売却損	2
	有形固定資産売却益	△ 2
	未収金の増減額 (△は増加)	3,399
	未払金の増減額 (△は減少)	179,309
	小計	1,693,362
	利息の支払額	△ 105,132
	業務活動によるキャッシュ・フロー	1,588,230
2	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	有形固定資産及び無形固定資産の取得による支出	△ 2,271,638
	有形固定資産の売却による収入	1
	国庫補助金等による収入	530,278
	一般会計又は他の特別会計からの繰入金による収入	93,541
	受益者負担金等収入	90,665
	投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,557,153
3	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	1,394,100
	建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 1,296,862
	一般会計又は他の特別会計からの繰入金による収入	61,891
	財務活動によるキャッシュ・フロー	159,129
	資金増加額 (又は減少額)	190,206
	資金期首残高	1,079,583
	資金期末残高	1,269,789

令和7年度豊川市下水道事業予定貸借対照表（当年度分）

（令和 8年 3月31日）

（単位 千円）

資 産 の 部

1 固 定 資 産

(1) 有 形 固 定 資 産

イ 土 地		478,779
ロ 建 物	60,906	
減価償却累計額	<u>△ 18,171</u>	42,735
ハ 構 築 物	75,281,828	
減価償却累計額	<u>△ 15,874,989</u>	59,406,839
ニ 機 械 及 び 装 置	1,362,356	
減価償却累計額	<u>△ 459,141</u>	903,215
ホ 車 両 及 び 運 搬 具	5,366	
減価償却累計額	<u>△ 4,589</u>	777
ヘ 工 具 器 具 及 び 備 品	12,145	
減価償却累計額	<u>△ 4,940</u>	7,205
ト 建 設 仮 勘 定		<u>0</u>
有形固定資産合計		60,839,550

(2) 無 形 固 定 資 産

イ 電 話 加 入 権		283
ロ 施 設 利 用 権		<u>2,272,792</u>
無形固定資産合計		2,273,075

(3) 投 資 そ の 他 資 産

イ 出 資 金		<u>3,223</u>
投資その他資産合計		<u>3,223</u>
固 定 資 産 合 計		63,115,848

2 流動資産

(1) 現金預金		1,269,789	
(2) 未収金	296,885		
貸倒引当金	<u>△ 1,902</u>	<u>294,983</u>	
流動資産合計			<u>1,564,772</u>
資産合計			<u>64,680,620</u>

負債の部

3 固定負債

(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	<u>19,730,260</u>		
企業債合計		19,730,260	
(2) 引当金			
イ 退職給付引当金	<u>58,615</u>		
引当金合計		<u>58,615</u>	
固定負債合計			19,788,875

4 流動負債

(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	<u>1,256,804</u>		
企業債合計		1,256,804	
(2) 未払金		885,755	
(3) 引当金			
イ 賞与引当金	15,536		
ロ 法定福利費引当金	<u>3,037</u>		
引当金合計		18,573	
(4) その他流動負債		<u>53,710</u>	
流動負債合計			2,214,842

5 繰延収益

(1) 長期前受金	37,252,880	
収益化累計額	<u>△ 8,470,333</u>	
繰延収益合計		<u>28,782,547</u>
負債合計		<u>50,786,264</u>

資本の部

6 資本金 12,756,851

7 剰余金

(1) 資本剰余金

イ 受贈財産評価額	171,028
ロ 他会計補助金	102,330
ハ 国庫補助金	<u>37,611</u>

資本剰余金合計 310,969

(2) 利益剰余金

イ 当年度未処分利益剰余金	<u>826,536</u>
---------------	----------------

利益剰余金合計 826,536

剰余金合計 1,137,505

資本合計 13,894,356

負債資本合計 64,680,620

注記

I. 重要な会計方針

1 固定資産の減価償却方法

(1) 有形固定資産

・減価償却の方法 定額法

・主な耐用年数

建物 18～50 年

構築物 10～50 年

機械及び装置 10～30 年

車両及び運搬具 4～6 年

工具器具及び備品 4～15 年

(2) 無形固定資産

・減価償却の方法 定額法 45 年

2 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当事業年度末における退職手当の要支給額に相当する金額を計上している。なお、計上額は「退職手当に係る負担金の取扱いに関する確認書」に基づき、下水道事業会計が負担すべき退職手当の総額としている。

(2) 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当事業年度末における支給見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。

(3) 法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に係る法定福利費の支払いに備えるため、当事業年度末における支給見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。

(4) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、実績率等による回収不能見込額を計上している。

3 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

Ⅱ. 予定貸借対照表等関連

1 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（当該年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。）のうち、他会計が負担すると見込まれる額は、3,798,141千円である。

2 引当金の取り崩し

(1) 賞与引当金の取り崩し

当事業年度において、6月の期末手当及び勤勉手当支給のため、賞与引当金15,310千円を取り崩すこととする。

(2) 法定福利費引当金の取り崩し

当事業年度において、6月の期末手当及び勤勉手当支給に係る法定福利費の支払いのため、法定福利費引当金2,917千円を取り崩すこととする。

(3) 貸倒引当金の取り崩し

当事業年度において、不納欠損による損失を計上する予定であるため、貸倒引当金3,095千円を取り崩すこととする。

Ⅲ. セグメント情報の開示

1 報告セグメントの概要

豊川市下水道事業会計は、公共下水道事業及び農業集落排水事業を運営しており、各事業で運営方針等を決定していることから、公共下水道事業及び農業集落排水事業の2つを報告セグメントとしている。

2 報告セグメントごとの営業収益等

（令和7年4月1日から令和8年3月31日まで）

（単位 千円）

項目	公共下水道事業	農業集落排水事業	合計
営業収益	2,839,448	44,889	2,884,337
営業費用	3,853,741	131,955	3,985,696
営業損益	△1,014,293	△87,066	△1,101,359
経常損益	159,911	△6,150	153,761
セグメント資産	62,025,380	2,159,443	64,184,823

項目	公共下水道事業	農業集落排水事業	合計
セグメント負債	49,242,746	1,543,518	50,786,264
その他の項目			
他会計繰入金	453,233	137,848	591,081
減価償却費	2,469,127	65,338	2,534,465
特別利益	28	2	30
特別損失	1,637	4	1,641
固定資産増加額	2,071,583	149,490	2,221,073

令和7年度豊川市下水道事業会計補正予算説明書

収益的收入及び支出

収 入

款	項	目	節	既決予定額	補正予定額	計	説 明
1 下水道事業 収 益				千円 4,505,000	千円 21,383	千円 4,526,383	
	1 営 業 収 益			3,121,738	10,692	3,132,430	
		3 そ の 他 営 業 収 益		392,962	10,692	403,654	
			3 他 会 計 負 担 金	392,928	10,692	403,620	追加
	2 営業外収益			1,383,232	10,691	1,393,923	
		1 補 助 金		59,447	10,691	70,138	
			1 国県補助金	29,098	10,691	39,789	追加
合 計				4,505,000	21,383	4,526,383	

支 出

款	項	目	節	既決予定額	補正予定額	計	説 明
1 下水道事業 費 用				千円 4, 229, 048	千円 21, 473	千円 4, 250, 521	
	1 営業費用			4, 080, 246	21, 473	4, 101, 719	
		2 雨水管渠費		51, 527	21, 383	72, 910	
			13 委 託 料	11, 998	21, 383	33, 381	追加
		8 総 係 費		60, 515	90	60, 605	
			23 負 担 金	18, 002	90	18, 092	追加
合 計				4, 229, 048	21, 473	4, 250, 521	